

会 議 名	平成 27 年度第 1 回板橋区地域自立支援協議会		
開 催 日 時	平成 27 年 7 月 15 日 (水) 14:00 ~ 16:00		
開 催 場 所	グリーンホール 504 会議室		
参 加 者	<p>【委員 15 名】小澤委員、石川委員、宇山委員、齊藤委員、西端委員、本山委員、鈴木委員、米山委員、佐々木委員、永島委員、荻原委員、小田中委員、清水委員、中山委員、平野委員</p> <p>【副区長】橋本 正彦</p> <p>【オブザーバー】永野おとしより保健福祉センター所長</p> <p>【事務局 8 名】中村福祉部長、坂井障がい者福祉課長、神田計画・まちづくり推進係長、小山地域生活推進係長、森山、松田、砂川、大内</p>		
会議の公開	公開（傍聴）できる	傍 聴 者 数	4 人
次 第	<p>1 委員委嘱状伝達式</p> <p>(1) 委員委嘱・副区長挨拶</p> <p>(2) 委員の紹介</p> <p>(3) 会長の選出・挨拶、副会長の氏名・挨拶</p> <p>(4) 区関係管理職・事務局の紹介</p> <p>2 第 1 回板橋区地域自立支援協議会</p> <p>(1) 開会・会長挨拶</p> <p>(2) 報告事項</p> <p>① 平成 26 年度板橋区地域自立支援協議会のまとめ</p> <p>② 高次脳機能障がい部会報告 (6 月 2 日開催)</p> <p>③ 板橋区障がい福祉計画平成 26 年度実績について</p> <p>④ 計画相談支援実績 (平成 27 年 3 月末現在) について</p> <p>⑤ 平成 26 年度板橋区障がい者虐待の状況について</p> <p>(3) 協議事項</p> <p>① 第 5 期運営方針・部会の設置について</p> <p>② 障害者差別解消法について・対応検討</p> <p>(4) その他</p> <p>(5) 閉会・副会長挨拶</p>		
配 布 資 料	<p>資料 1 平成 27 年度板橋区地域自立支援協議会第 5 期委員名簿</p> <p>資料 2 平成 26 年度板橋区地域自立支援協議会報告</p> <p>資料 3 第 1 回高次脳機能障がい部会報告</p> <p>資料 4 板橋区障がい福祉計画平成 26 年度実績</p> <p>資料 5 計画相談実績 (平成 27 年 3 月末現在)</p> <p>資料 6 平成 26 年度板橋区障がい者虐待受付状況・虐待認定事案</p> <p>資料 7 板橋区地域自立支援協議会 (第 5 期) 運営案</p> <p>資料 8 障害者差別解消法の概要</p>		

議事内容

1 委員委嘱状伝達式

(1) 委員委嘱・副区長挨拶

事務局から、各委員に対して、傍聴者の承認と会議録作成のための録音について了解を求め、了承された。

副区長挨拶及び委嘱状の伝達

副区長から、委嘱に当たっての挨拶の後、委嘱状が伝達された。

(2) 委員の紹介

事務局より各委員の紹介を行った。(資料1)

(3) 会長の選出・挨拶、副会長の指名・挨拶

出席委員の互選により会長は小澤温氏を、会長の指名により副会長は石川徹氏を選出した。

(4) 区関係管理職・事務局の紹介

事務局より区関係管理職・事務局を紹介した。

2 第1回板橋区地域自立支援協議会

(1) 開会・会長挨拶

小澤会長より開会の挨拶が行われた。

(2) 報告事項

① 平成26年度板橋区地域自立支援協議会のまとめ

事務局より平成26年度の協議会について報告した。(資料2)

(主な意見)

基幹相談支援センターについては、設置に向けてさらなる努力をお願いしたい。

② 高次脳機能障がい部会報告(6月2日開催)

本山高次脳機能障がい部会長より、高次脳機能障がい部会報告があった。(資料3)

③ 板橋区障がい福祉計画平成26年度実績について

事務局より、板橋区障がい福祉計画平成26年度実績について報告した。(資料4)

(主な意見)

① 障害児相談支援の今後の取り組みについて

→(事務局)今年度4月より板橋区立加賀福祉園が指定を取った。加賀福祉園を中心に障害児相談支援について進めていきたい。

④ 計画相談支援実績(平成27年3月末現在)について

事務局より、平成27年3月末の計画相談支援実績について報告した。(資料5)

(主な意見)

① 対象者全員作成の見込みはどうなっているか。サービスを使っているのに計画が入っていない人はいるか。

→(事務局)サービスの更新時に計画が入れば良いとなっており、サービスの更新時に作成を依頼している。新規の方は必ず作成している。同行援護を利用している視覚障がい者の方には、まだ理解が進んでいない状況があり、より一層努力していかなければならないと認識している。

② 児童が進んでいないので努力してほしい。

⑤ 平成26年度板橋区障がい者虐待の状況について

事務局より、平成26年度板橋区障がい者虐待の状況について報告した。(資料6)

(主な意見)

- ① 厚生労働省から3月に障がい者虐待防止のマニュアルが出ている。区では虐待防止についてどのように指導しているか。
 - (事務局) 区では指導検査で各施設を回り、虐待防止マニュアルの整備や職員の研修を行っているか等確認している。厚生労働省から出たマニュアルについては、東京都を通じて各施設に周知されている。
- ② 同一施設で集中しているが、事前に区の検査等で問題があると認識していたか。
 - (事務局) 都の検査で指摘され、施設がら区に報告があって確認した。
- ③ 問題が起こる施設は普段から課題がある施設が多い。検査する時にはそのようなことに注目してほしい。
 - (事務局) 職員のスキル不足が大きい。都と一緒に区でも指導検査行って予防していきたい。

(3) 協議事項

① 第5期運営方針・部会の設置について

事務局より、第5期運営方針・部会の設置について説明した。(資料7)

定例部会・専門作業部会の設置、部会構成員について了解を求め、了承された。

障がい福祉計画について進捗状況の確認を協議会で行うことについて了解を求め、了承された。

② 障害者差別解消法について・対応検討

事務局より、障害者差別解消法について説明した。(資料8)

障害者差別解消支援地域協議会の設置について協議会において設置検討を行うことについて了解を求め、了承された。

(主な意見)

- ① 大きな課題は、職員対応要領の作成と、苦情や紛争が起きた時の窓口をどこに置るかということである。
- ② 高次脳機能障がいの理解が進んでいないので、対応要領等の作成の際には配慮してほしい。
- ③ 当事者や周りの人が差別されている・していることをわかっていない場合がある。どのようなことが差別といえるのか勉強する機会が欲しい。
- ④ 合理的配慮については、情報収集が必要。当事者部会で意見交換すると良い。
 - (事務局) 当事者部会で意見交換をし、事務局で情報収集したい。

(4) その他

小澤会長より国の動向について情報提供があった。

事務局より向原地域の障がい者施設整備について説明した。

(5) 閉会・副会長挨拶

石川副会長より閉会の挨拶が行われ、閉会した。